



わたしは、どうぶつみたいでした。

たんとうさんが、わたしを、ゆかに、うつぶせに、おさえつけているとき、

たんとうさんの、じょうしのひとが、

ちがう たんとうさんに、あいずを おくっていました。

そのとき、かめらを、とっているので、

かめらにうつらないように、

しょうこに のこらないように、

じょうしのひとが、あいずを おくって、

ちがう たんとうさんが、わたしを、つよく、おさえつけたり、

しめつけてきました。

わたしは「いたい いたい」といいました。

たんとうさんどうしで、こえをださずに、

あいずを、おくりあっていました。

たんとうさんは、みんなで、がいこくじんに、

うしろでに、てじょうをかけて、

ぎゃくたいをする れんしゅうをしています。

わたしのまえにも、にゅうかんのなかで、ほかのひとが、

おなじような、めに、あいました。

うしろでに、てじょうを、かけられたひとが、いました。

そのひとは、たんとうさんに、ぼうりょくを されて、

けがを させられました。

にゅうかんの たんとうさんは、がいこくじんに、

ぼうりょくを しないでください。

ぎゃくたいを しないでください。

がいこくじんに、どうぶつみたいな、あつかいを、

しないでください。

2020年10月7日

■■■■ ■■■■ ■■■■■■■■■■ ■■■■

